

第8次中期計画3か年進捗管理表【最重要実施項目】
令和2年度 第2四半期

						第2四半期			
						目標達成度：50%			
基本方針	重点方針	実践方策	具体的取組事項	担当部署	令和2年度目標値	実績値	評価 (達成度%)	主な取組事項と課題	今後の方針・取組
「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を通じた活力ある地域農業への挑戦	1 農業生産基盤の強化と地域の課題解決	1 新規就農者や定年帰農者など新たに農地の受け手となる地域の担い手の育成と確保	1 関係機関等と連携したIターン・Uターン向け新規就農者募集イベントへの参加	営農企画課 営農指導課	年1回以上	2回	50.0%	リモート開催に参加した	引き続き実施する
		2 農地の集約や流動化による農地の有効活用と耕作放棄地対策強化	2 「地域農業リーダー」の育成研修会等の実施	営農企画課	年3回以上	—	—	研修会中止	秋以降に実施予定
			3 農地の活性化と耕作放棄地抑制に向けた農地の流動化	営農企画課	前年対比110%	—	—	相談対応中	引き続き実施する
	2 農畜産物の生産と販売体制の整備と強化	1 生産と連動した販売戦略	4 トップセールスをはじめとする管内農畜産物の販売促進活動	営農販売課	年間12回以上	6回	50.0%	令和2年産柑橘販売検討会議実施した	販促用DVD作成する リモート商談する
			2 直販体制の充実と強化	5 残留農薬分析室を活用した、食の安全・安心に対する意識の向上	直販課	月5検体	30検体	50.0%	毎月、野菜・柑橘分析した
		6 出荷量の増加と実需者ニーズ対応強化による委託販売品取扱高の伸長		直販課	販売高15.25億円	8.0億円	50.0%	強化実施した	目標達成に向けて情報発信を行う
		3 指導員の巡回強化による主要品目の生産量と販売量の拡大	7 出向く営農体制の充実と強化	営農指導課	担い手巡回月50件以上	300件	50.0%	巡回入力の徹底をした	トレーナーと面談相談実施する
			8 キュウリの生産拡大	営農指導課	面積 1,290 a 出荷量 903 t	1,044 a 561 t	50.0%	栽培講習会を実施した	新規栽培者の技術獲得に努める
			9 里芋（伊予美人）の生産拡大	営農指導課	面積 1,700 a 出荷量 425 t	2,788 a —	50.0%	新規者の増加 大口生産者の増反	栽培面積の維持拡大を図るため、 機械化体系を検討する
			10 はれひめの生産拡大	営農指導課	面積 4,700 a 出荷量 600 t	4,040 a —	50.0%	隔年結果 病害対策	樹勢回復の徹底 苗木無償配布
			11 紅まどんなの生産拡大	営農指導課	面積 4,100 a 出荷量 550 t	5,210 a —	50.0%	露地の数量 品質向上対策	施設化の推進
			12 甘平の生産拡大	営農指導課	面積 5,600 a 出荷量 560 t	6,420 a —	50.0%	隔年結果 裂果対策	試験栽培の取り組み
			13 キウイフルーツの生産拡大	営農指導課	面積 3,500 a 出荷量 550 t	3,185 a —	50.0%	自然減少 老木多い	苗木無償配布 棚助成の推進
		14 花木の生産拡大	営農指導課	面積 720 a 出荷量 280千本	694 a 22千本	8.0%	目標面積は近付いたが、集荷量が 伸び悩んだ	各地区で出荷説明会実施し、出荷量の拡大を図る	

第8次中期計画3か年進捗管理表【最重点実施項目】
令和2年度 第2四半期

						第2四半期						
						目標達成度：50%						
基本方針	重点方針	実践方策	具体的取組事項		担当部署	令和2年度目標値	実績値	評価 (達成度%)	主な取組事項と課題	今後の方針・取組		
			15	キュウリの販売拡大	営農販売課	販売高 22,500万	17,518万円	50.0%	選別基準の見直し、正品率の向上を図った	市場と連携し、計画的な有利販売を行えるよう努める		
			16	里芋（伊予美人）の販売拡大	営農販売課	販売高 7,800万	919万円	12.0%	栽培管理の徹底 9月より出荷開始	反収と秀品率の増加に向けた栽培指導の徹底をする		
			17	はれひめの販売拡大	営農販売課	販売高 19,000万	—	—	12月販売開始	瀬戸晴れを中心とした商談をする		
			18	紅まどんなの販売拡大	営農販売課	販売高 43,000万	—	—	11月販売開始	ギフト商品を中心とした商談をする		
			19	甘平の販売拡大	営農販売課	販売高 31,900万	—	—	1月販売開始	ギフト商品を中心とした商談をする		
			20	キウイフルーツの販売拡大	営農販売課	販売高 24,700万	—	—	12月販売開始	生産数量確定後、市場分荷		
			21	花木の販売拡大	営農販売課	販売高 3,600万	267万円 (9月末)	7.5%	コロナ影響により、計画した取り組みが未実施	市場への情報発信や展示花木等で、アピールする		
	3	農業経営支援の充実化	1	経営管理・分析支援体制の充実	指導員と連携した青色申告部会員の農業経営分析と経営支援	営農企画課 営農指導課	年間50人以上	10人	25.0%	実施した	継続して実施する	
			2	農業者の所得維持・増大への取り組み	23	生産資材品目のうち、量販品目の価格交渉	経済課 営農指導課	50品目	25品目	50.0%	集約品目から単品化に移行中	品目を調整しメーカーと価格交渉していく
					24	農業機械の安全・安心な使用と費用軽減に向けた事前及び格納前点検・整備	経済課	点検整備年間300件	232件	50.0%	実施した	継続して実施する
			3	補助事業等の活用による農業生産基盤の拡大	25	実態に沿った補助事業の要望について国・県・市町への要望を強化	営農企画課 各課	年12回要望調査・実施	6回	50.0%	コロナ関連で要望・実施した	継続して実施する
					26	金融部門と連携した農業融資制度の利用拡大に向けた検討会開催	営農企画課 各課	月1回	6回	50.0%	検討会実施した	継続して実施する
			4	部門間連携による総合的営農支援体制の整備	27	農業メインバンク機能発揮に向けた、担い手への深耕活動	資産相談課 営農指導課	担い手との面談 年450回	372回	50.0%	メイン強化先を中心に「農業の夢ヒアリング訪問」を実施した	現状の恒常的訪問を継続し、目標値達成に向け尽力する

第8次中期計画3か年進捗管理表【最重要実施項目】
令和2年度 第2四半期

						第2四半期			
						目標達成度：50%			
基本方針	重点方針	実践方策	具体的取組事項	担当部署	令和2年度目標値	実績値	評価 (達成度%)	主な取組事項と課題	今後の方針・取組
2 協同組合の役割発揮による地域活性化への貢献	1 総合事業を通じた生活インフラ機能の発揮	1 元気で健康な地域社会・人づくり	1 行政や厚生連・女性部と連携した健康増進活動	組織広報課	年4回実施	—	50.0%	9月女性部役員会にて検討した	10/6女性部厚生連健康体操実施予定。各地区での開催も検討する
			2 小規模多機能型居宅介護事業の登録定員の増加	生活福祉部	平均登録定員23名 看取り研修参加	20.1名	47.0%	コロナ影響で未だ利用控えがある	徐々に回復傾向にある
			3 歯科診療事業での、在宅訪問件数の増加	生活福祉部	毎月35件	109件	50.0%	コロナ影響から回復傾向にある	引き続き訪問診療のニーズの掘り起こしに努める
		2 地域を守る生活インフラ機能の充実	4 生鮮部門の強化	店舗課	供給高構成比58%以上	57.5%	49.6%	コロナ影響により未達	生鮮部門強化を継続する
			5 葬儀シェアの確保	葬祭部	シェア22%以上	19.4% (9月末時点)	44.0%	多様なニーズに対応できる人材の育成する	事前相談機能の充実による会員増を図る
			6 ガソリン販売数量の確保	燃料課 (SS)	年間供給量1,100kℓ	400k	36.3%	活動自粛により来店客の減少	割り引き等での集客を図る
			7 L P ガス供給量の確保	燃料課 (LPG)	年間供給量900 t	310t	44.0%	猛暑により消費量は減少	燃料転換・暖房器具の早期設置を図る
			8 営業力強化による新規車検獲得	自動車課	年200台以上獲得	113台	50.0%	内部利用推進に取り組んだ	下期も同様に内部利用推進に取り組む
	3 地域実態・ニーズを踏まえた総合事業の役割発揮	9 専門家との相談ネットワークの構築を踏まえた個別資産相談の実施	資産相談課	個別資産相談年80件	62件	50.0%	相続対策、農地の相談に多数対応した。農地次世代承継に課題あり	相続対策手段の指導、農業承継相談体制を構築する	
		10 年金受給者数の増強による管内シェアの向上	推進指導課	年金受給者数23,050人	21,726人 (期首より132人増)	17.9%	臨時時に指導を行う	現在受給者顧客からの紹介を強化していく	
	2 多様な関わり・結びつきによる地域コミュニティの活性化	1 多様な結びつきを通じた、地域コミュニティの活性化	11 組合員・地域住民・役職員が参画した1支店1協同活動の実施	企画管理課	全支店実施	全支店	50.0%	「ひまわり大作戦」実施と写真応募用紙の周知した	写真応募を収集して活動のPRをする。各支店より活動の意見集約する
			12 組合員組織と一体となった次世代への食農教育の充実	組織広報課	年10校	11校	50.0%	継続実施する	食農ふれあい隊実施する(11月)
	3 正・准組合員のメンバーシップ強化・仲間づくり	2 地域の多様な組織との連携強化	13 元気高齢者へ対応したミニデイサービスの機能強化	生活福祉部	年90回開催	25回	25.0%	コロナ影響で活動休止している支部が多い	10月から各支部徐々に活動再開予定
			14 住宅ローンご利用者先への感謝訪問を通じたサービス強化	資産相談課	感謝訪問1,000件	680件	50.0%	リストアップに基づき訪問した	付帯取引提案を行う
		2 新たな仲間・絆づくり	15 ニーズに即した保障提供によるNPの獲得	金融企画課	獲得数年1,000人以上	419人	41.9%	既契約先に偏らない取り組みを行う	NPを意識した取り組みを実施する
			16 組合員数40,000人をめざした新たな仲間づくりへの取り組み強化	組織広報課	38,700人	36,103人 (期首より38人減)	0.0%	「地域農業応援の輪」拡大運動に向けた検討と準備を行った	運動の周知と取組施策の実施する

第8次中期計画3か年進捗管理表【最重点実施項目】
令和2年度 第2四半期

						第2四半期				
						目標達成度：50%				
基本方針	重点方針	実践方策	具体的取組事項	担当部署	令和2年度目標値	実績値	評価 (達成度%)	主な取組事項と課題	今後の方針・取組	
地域の持続的な発展を支える、組織・経営基盤の確立・強化	1 「食」「農」「協同組合」への理解の促進	1 多様な広報戦略による情報発信	1 地域コミュニティ誌や各メディアを活用した情報発信の強化	組織広報課	ジャワジャワ発行プレスリリース年12回	—	50.0%	FC今治コラボ広告作成中 ジャワジャワ発行準備中	ジャワジャワ年内発行に向け検討、準備を進める	
		2 農業及び協同組合の役割・存在意義の理解促進	2 自己改革の進捗管理と取組状況を組合員・地域住民と共有	企画管理課	年2回の説明実施	1回	50.0%	HP・広報誌等で周知した	引き続き進捗管理を行い、取組状況等の周知を図る	
	2 地域に根ざした協同組合運動者としての人づくり	3 組合員のための学びの場づくり	中長期的な視野に立った職務能力の向上	3 組合員、地区検討委員等に向けた勉強会の実施	総務課 組織広報課	年1回以上開催	—	41.6%	元気なJAづくり学習会に替わる学びの場の提供方法及びテーマを検討した	具体的項目について、関連部署と検討を進める
				4 営農指導員育成に向けた体制の構築検討会	営農指導課 営農企画課	年4回	2回	50.0%	検討会を実施した	継続して実施する
				5 各関係団体と連携した計画的な専門研修への参加	生活福祉部	年延べ50名 (各関係団体)	3名	12.0%	コロナ影響で研修会中止	徐々に再開予定
				6 支店巡回による支店管理者指導	推進指導課	支店巡回指導年12回	6回	50.0%	実施した	引き続き実施する
	3 将来を踏まえた経営基盤の確立	1 健康的な経営基盤の確立に向けた、長期的な収益確保及び財務基盤の安定化	7 債権管理の強化による不良債権の低減	7 債権管理の強化による不良債権の低減	審査管理室	不良債権比率0.5%以下	0.373%	50.0%	月例対策会議（毎月）した	初期段階での管理回収を行う
				8 自己資本の継続管理による財務基盤の安定化に向けた提案の実施	企画管理課	シミュレーション更新と提案年1回以上	1回	50.0%	愛媛県信連の収支シミュレーションを活用し作成した	経営基盤の確立・強化に向けて提案する
				9 事業管理費削減に向けた使用状況の適正化	総務課	通信費・水道光熱費前年対比1.5%削減	通信費 109% 水道光熱費 79% (8月末基準)	41.6%	固定電話契約内容見直し打合せ、携帯電話使用状況の確認及びプラン変更手続きした	固定電話の回線整理、携帯電話使用状況の確認とプラン見直しを行う
	4 内部統制・コンプライアンス態勢の確立・強化	3 事業継続管理（BCM）の対策と実践	10 災害時の体制の再整備と事業継続管理（BCM）の実践	10 災害時の体制の再整備と事業継続管理（BCM）の実践	コンプライアンス統括室	説明会と訓練の実施年1回	—	50.0%	8・9月安否確認のテストメール配信を675名を対象に行った。結果、未着311件、到着率54%	安否確認メールの状況の把握、修正・メンテナンスを行うとともに、連絡体制や応援体制を整備し、対応力強化を図る
				11 内部統制の整備及び運用	コンプライアンス統括室	フォローアップ年2回以上	—	41.6%	業務フロー案未作成の3事業および修正案等の確定を完成させる	決算監事監査改善事項（内部統制整備進捗状況）に基づき、進捗状況を管理徹底する
			2 コンプライアンスの徹底による信頼の確保	12 衛生管理の徹底に向けた衛生検査及び研修会の実施	店舗課	年1回	1回	50.0%	衛生検査（全店）実施した	検査結果を基に改善を継続する